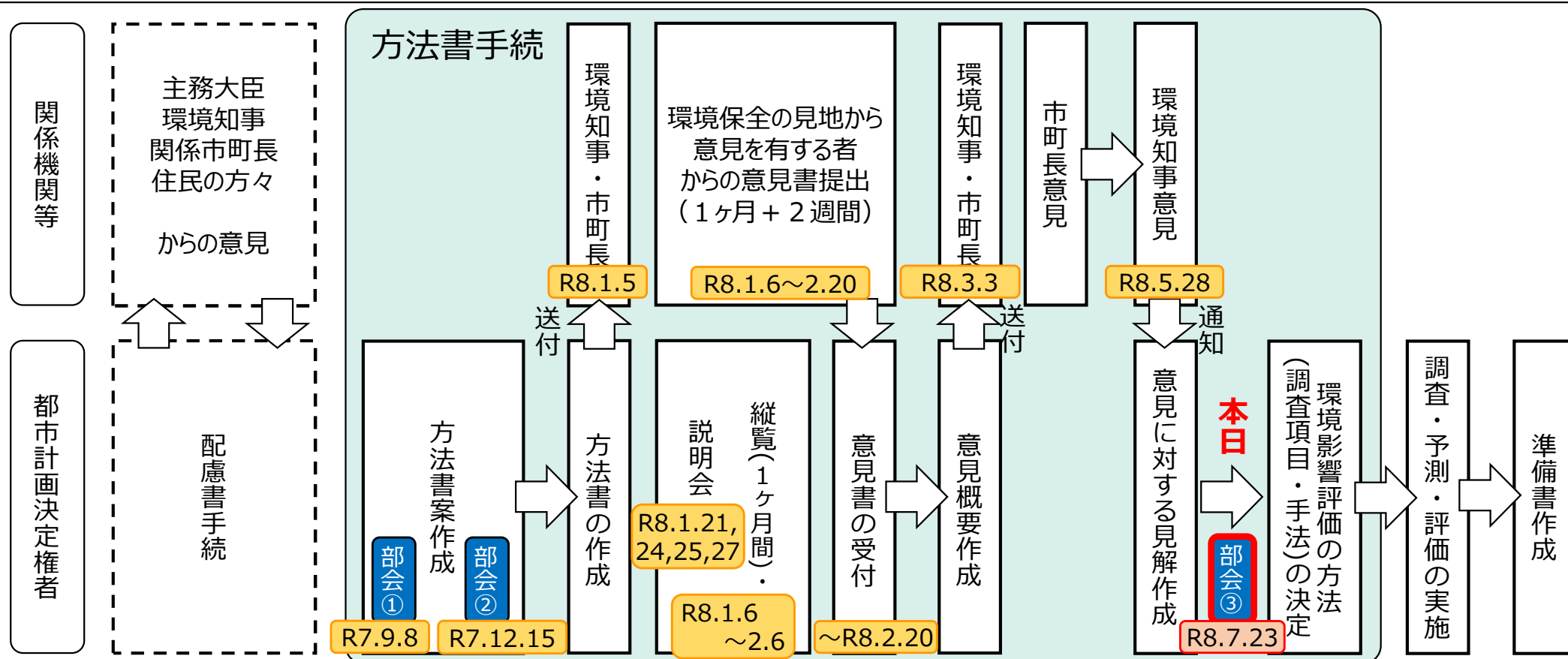


専門部会(第2回)以降の状況について

- 令和7年12月15日の専門部会（第2回）開催以降、都市計画の案を作成するための基本方針（案）及び環境影響評価方法書について、以下の手続を進めました。
- ・ 知事及び関係市町長に方法書の送付（1月5日）
 - ・ 縦覧（1月6日から2月6日）
 - ・ 説明会の開催（1月21日:刈谷市 1月24日:安城市 1月25日:阿久比町、知多市 1月27日:東浦町）
 - ・ 知事及び各市町長に意見の概要の送付（3月3日）
 - ・ 知事及び各市町長に意見の概要の送付（3月31日）
 - ・ 知事意見の受理（5月28日）
- 基本方針（案）、方法書及び説明会資料などは縦覧等終了後の現時点においても愛知県ホームページに掲載しており、いつでも閲覧していただけるようにしております。



■ 縦覧

期 間：2026年1月6日（火）～2月6日（金）

場 所：愛知県都市計画課

刈谷市都市政策部都市交通課

安城市都市整備部都市計画課

知多市都市整備部都市計画課

阿久比町建設経済部まちづくり推進課

東浦町まちづくり部都市デザイン課

縦覧者：2名（基本方針（案））、2名（方法書）

縦覧者：16名（基本方針（案））、13名（方法書）

縦覧者：2名（基本方針（案））、0名（方法書）

縦覧者：11名（基本方針（案））、11名（方法書）

縦覧者：11名（基本方針（案））、11名（方法書）

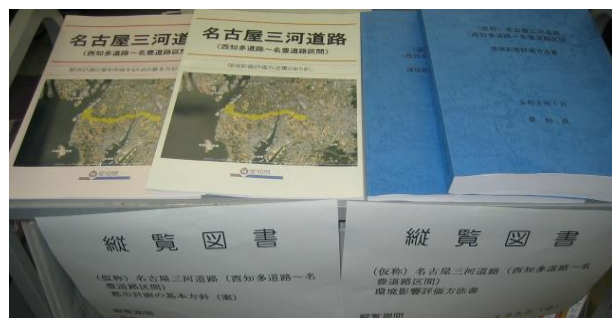
縦覧者：8名（基本方針（案））、7名（方法書）

※ 縦覧者数は重複あり

愛知県及び各市町ホームページでの縦覧

縦覧者計：3,392名

＜縦覧窓口の状況＞



愛知県都市計画課



刈谷市都市政策部都市交通課



安城市都市整備部都市計画課



知多市都市整備部都市計画課



阿久比町建設経済部まちづくり推進課



東浦町まちづくり部都市デザイン課

■ 説明会

・刈谷市

日 時：2026年1月21日（水）
19：00～20：10

場 所：刈谷市総合文化センター小ホール
参加者：43名



・安城市

日 時：2026年1月24日（土）
14：30～15：30

場 所：へきしんギャラクシープラザ大会議室
参加者：17名



・知多市

日 時：2026年1月25日（日）
15：05～16：10

場 所：知多市勤労文化会館
参加者：37名



・阿久比町

日 時：2026年1月25日（日）
10：00～11：00

場 所：アグピアホール
参加者：31名



・東浦町

日 時：2026年1月27日（火）
19：00～20：05

場 所：メモリーとんがったスタイル文化センターホール
参加者：31名



■ 説明会でいただいた主なご意見

名古屋三河道路の必要性や今後の事業スケジュール、道路整備に伴う周辺の生活環境や自然環境等への環境影響についてのご意見等をいただきました。

質問等要旨（抜粋）

回答要旨

回覧板で本道路の説明会や、ルート帯について初めて知った。地元でも知らない人が多いと思う。すでに手続が進んでおり、ルート帯が選定されたとのことだが、今後どのような流れで手続が進んでいくのか知りたい。今後のことが想像できずに心配である。

都市計画に関する説明会は今回が初めてですが、構想段階評価の段階でアンケートを2回実施し、地域の皆様のご意見をお伺いしています。また、その手続の状況は、HP等で周知させていただいています。

今回は基本方針案と方法書の説明会の段階であり、今後も皆様のご意見を伺う機会を設けながら、環境影響評価と併せて手続を進め、計画の熟度を上げてまいります。

私も近隣の方も本道路の計画を知らないという人が多く、話が進んでいるような印象を受ける。計画が決まってからではなく、今後進展があるたびに、地域の人々との情報を密にしてほしい。地域にとって必要な道路であるため、手続が円滑に進めばよいと思う。

ご心配をおかけしました。関係する5市町とも連携し、継続して情報提供を行いたいと思います。

地域の皆様にとっても重要な道路であるため、手続を急ぎたい思いはありますが、皆様の意見をしっかりと伺い、それを反映する時間も必要です。そのため、現時点で明確な目標はお示しできません。

都市計画手続のスケジュールについて、県の目標を教えてください。

都市計画・環境影響評価手続のスケジュールの完了目標が知りたい。

今後、皆様のご意見を丁寧に検討していく必要があるため、現時点では、明確な目標はお示しできません。都市計画手続だけでも、複数年かかる見込みです。本道路に対する皆様からの期待を感じておりますので、丁寧に、かつ可能な限り速やかに手続を進めてまいります。

環境影響評価で大きな影響があるという結果が出た場合、すでにルートが決まっています対策が困難ではないか。

都市計画手続と環境影響評価手続を並行して進めることで、調査結果に基づき、必要であればルート帯の中で道路の位置を調整するなど、環境影響評価の予測結果を都市計画に反映させながら手続を進めることができます。それでも回避できない場合には、環境保全措置の検討を行います。

大きな道路ができることで、地域が分断されることを懸念している。特に防災面で、既存の道路が分断されることにより、消火栓や水利（消防水利）が使えなくなるのではないかと。事前の調査や、対策をしっかりと行ってほしい。

現在は1km幅という広いルート帯を示している段階であり、今後段階的に計画の熟度を上げ、詳細なルートを決定的にまいります。事業実施の段階では、既存の道路が分断されないよう、事業者が道路の付け替え等を検討することになります。

水利施設の付け替えについても、事業実施の段階で、事業者が地域の方々と相談しながら計画を進めてまいります。

質問等要旨（抜粋）	回答要旨
開通後の交通量増加に伴う騒音の影響をどう予測し、対策するのか。	住宅に最も近い位置など、影響が大きいと考えられる地点を選定して予測し、環境基準等との整合を評価してまいります。予測結果が基準を超えそうな場合は、環境保全措置を検討します。この検討結果は、準備書の説明会で示します。
本道路により、動物の生息域も分断されてしまうのではないか。	環境影響評価において、動物の生態を現地調査し、その結果を踏まえて、生態系の面的評価も行います。これにより本道路の生態系への予測評価を行います。 例えば、本道路は河川を跨ぐ区間がありますが、動物の河川沿いの移動や、河川の横断を妨げる構造は想定しておらず、動物の経路は確保できていると考えています。また、本道路の横断という点において、ロードキル（道路上の野生動物の事故）についても、動物に関する「道路の存在」の項目で予測評価を行いますが、本道路は高い所を通過する構造を予定しているため、その場合、動物が道路に登って横断することは考えにくいです。
<u>自然環境、景観、道路照明による農作物への影響に配慮してほしい。</u> <u>また、並行する西尾知多線（阿久比インターチェンジ付近）の渋滞が深刻である。</u> <u>名古屋三河道路の完成に合わせ、この区間を4車線化してほしい。</u>	自然環境等への配慮は、ご意見として受け止めさせていただきます。 本道路が開通することで、並行する一般道の交通量が、本道路へ転換する効果が期待できます。（主要地方道）西尾知多線の当該区間は、現在は2車線の都市計画道路となっておりますが、インターチェンジが接続する一般道への影響を今後予測し、必要に応じて、本道路の計画とあわせて都市計画変更も検討します。
設計速度100kmの道路となると実質的に高速道路を想像するが、 <u>阿久比インターチェンジ付近のインターチェンジの計画は、このルート帯の中でランプウェイなどの設備が収まるのか。</u> <u>また、インターチェンジができることで、接続する周辺道路の交通量が増えると思うが、考慮されるのか。</u>	詳細なルートやランプウェイなどの構造は、今後検討いたします。 また、インターチェンジの接続により一般道の交通量が増える可能性があるため、今後行う交通量の検討により、インターチェンジが接続する一般道への影響も予測し、右折帯の設置や改良が必要と判断された場合は、本道路の計画とあわせて周辺道路の都市計画変更も検討します。

■ 意見書の受理

期間：令和8年1月6日（火）～2月20日（金）

結果：都市計画の基本方針（案）に対する意見書：6通（1団体、5名）

環境影響評価方法書に対する意見書：4通（2団体、2名）

- 基本方針（案）及び方法書に対していただいた意見書は、意見の趣旨ごとに分類し、概要としてとりまとめ、愛知県ホームページにて公表しています。また、方法書についての意見の概要については、令和8年3月3日に知事及び関係市町長に送付しました。

- 令和8年5月28日に方法書に対する知事意見を受理しました。